

住友化学 i-農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第44号 8月10日
発行 住友化学(株)アグロ事業部
お客様相談室 0570-058-669
発行責任者 古津 昇

目次

農家さん訪問記 (29)	p.1
食の安全性について考える (5)	p.6
住友化学アグログループ紹介 日本エコアグロ(株)	p.7
野菜の病害虫防除・お役立ち情報	p.8
住友化学の液肥について (その5)	p.9
今月のお奨め農薬	p.10
今月のご相談から	p.11
農薬あれこれ?なぜなに?コーナー	p.12
病害虫発生情報	p.13
最近の「お・・美味しい!」	p.15
コラム・そば談義	p.16
編集後記	p.16

【お知らせ】: ご不便をお掛け致しますが、お客様相談室は8月13日~17日までお盆休みを頂きます。



カワラヒワ(アトリ科)ビワ(バラ科)
富樫信樹 画

農家さん訪問記(29)

産地の維持は若い人を沢山育てること!

今月も、先月に引き続き和歌山県桃山町からお届けします。農業の盛んな桃山町では桃以外にもかんきつ、梅などの果樹類、さらには、植木の苗の出荷も盛んです。今回は、そんな植木苗を取り扱う桃山町植木組合さんを訪ねました。

桃山町植木組合に集められた植木苗を各地に出荷!



(左から) 山下さん、杉本さん

桃農家さんの稲垣さんと別れて、車に乗ること数分、「これは、誰かのお宅の庭かと思ったら植木の畑なのか・・・」と、周りの風景に若干驚きつつしばらく行くと、紀ノ川沿いに建つ桃山町植木組合の建物が見えてきました。建物以外の敷地には、農家さんから持ち込まれて出荷を待つさまざまな種類の植木苗が置かれていました。さらに続々とトラックで植木苗が持ち込まれる中、「これは何の苗かな・・・」と邪魔にな

らぬよう興味津々で眺めていると、「どうぞ」の声。建物に入ると、組合所長の杉本真一さんと、組合青年部部長で植木農家の山下廣晃さんが待っていました。今回お話を伺うお二人です。

桃山町植木組合は正式名称を「農事組合法人 桃山町植木組合」と言います。桃山町での植木苗の栽培面積は約 170 ~ 180 ヘクタールで、組合では地元の農家さんが持ち込んだ苗木を取りまとめて出荷作業を行っています。この地域の苗木農家さんは 150 名ほどです。そのうち出資をした組合員が 90 名で、それ以外の 60 名は出資をしていない非組合員ですが、販売・出荷は利用しているそうですから、組合はこの地域で無くてはならない存在と言えるでしょう。



植木組合の倉庫と事務所（右側）

植木は自分で値段が付けられるのも魅力の一つ！

さて、植木苗は、他の農作物と、いろんな意味で違った面を持つ分野と言えるかもしれません。桃山町での植木苗生産の歩みをお話する前に、この点について触れておきましょう。

植木苗は、苗というくらいですから、すでに収穫された状態で市場に出る農作物と違って、これから育つものを出荷するわけです。苗ならば、野菜の苗を出荷する農家さんはいますが、出荷できるまで一ヶ月ぐらいと時間はそうかかりません。しかし、植木の苗となるとそうは行きません。なんと植木苗は1サイクルが3年かかると言われます。また、植えたものが無事に育って必ず出荷できるという約束もなく、すぐに代金が回収できないというリスクの大きい商品です。さらには、苗木は種類・品種も多く、作業も



出荷前の植木苗

苗、挿し木、播種、出荷と、年中通して多忙を極めます。そして、農家さんの畑に植わっている在庫の管理も難しいと言います。すなわち、出荷までは土に植わっているものであり、客の要望に対して、大き過ぎたり小さ過ぎたりしてもいけないし、時にはイノシシに傷つけられてしまう場合もあるからです。このように、なかなか大変な植木の栽培ですが、一方では、食用農作物では無いため出荷時期に気を配る必要がありません。そのため初心者でもコツさえつかめば作業がしやすく、規模の拡大も図りやすいという一面も持ちます。また、植木は自分で値段がつけられるのも魅力の1つなのだそうです。

植木という商品の性質上、安ければ売れるというものでもありません。組合として良い

ものを出荷できれば、実績がつき、その後そこそこの値段で出荷・回転させることが可能とのことです。植木業界の市場は米や青果物に比べるととても小さく、現在では7~800億円ほどの規模ですが、規模が小さい分、頑張れば頑張るほど市場でのシェアが取れる「やりがい」のある業界なのだそうです。

苗木栽培技術と売れ残りを処分する伝統的気風！

このような特徴、特色を持つ植木業界ですが、では、なぜこの桃山町が植木の産地として育っていったのでしょうか？「それには植木苗に特化できる基盤がもともとあったことでしょうね」と、お二人の話が続きます。この組合は、役場の職員に採用された人が事務局をする形で昭和47年の2月に発足しました。当初はミカンなどの果樹苗や杉などの山林苗を扱う組合としてスタートしたのですが、そのうちミカンや山林苗が飽和状態となり、野菜の苗に転化するなど紆余曲折を経て、現在では植木苗専門の取扱になったという経緯があります。もともとミカン苗等を作っていたため、苗を作るための挿し木、継ぎ木などの技術はあったということと、さらには、「売れなかったら処分して新しい苗を作ればよい」という独特な考え方に慣れていたため、「植木苗」に特化することに抵抗なく移行できたのだと考えられます。また、このような基盤があったのに加えて、地域にあった特産物を作っていくのも大事であると思っていたからこそ、植木の産地にこだわって活動してきたのだとお二人は言います。植木苗と一言と言ってもそれぞれ、いろいろな種類・品種がありますが、その中で、この地域で特産となり得そうなものを試して決定してきたそうで、現在力を入れているのは、「しゃりんばい、つつじ、ボックスウッド（西洋つげ）」とのことです。



きれいに梱包された植木（上・下）

自分で作ったものは自分で売るという責任感と根性！



植木苗の栽培状況

植木組合の事業は、大手ハウスメーカーの緑化事業の受託から始まりました。その頃は、大手住宅企業による環境緑化が流行した時期で、それに乗る形で事業を始めたのですが、やがてオイルショックを機に、これら大手企業が緑化事業から撤退してしまいます。しかしながら、この段階で後には引けないくらいに苗木が出来てしまっていたので(先述のとおり植木苗は育てるスパンが長い)、ここはひとつ自分たちで売らなくては！ということになり、

それから皆さんの努力が始まりました。当初は大変だったそうですが、「自分で作ったものは自分で売る」という責任感や根性が身についたこと、「小さい組織でも自分たちで販売すれば売れるのだ」という自信につながったこと、そして何と云っても農家自身の経営感覚が養われたということですから、結果



紀ノ川の堤からみた建物全景

的には組合の底力を引き上げることになったのではないのでしょうか。実際に、お二人を見ると「大変だったけど、今思えばかえって良かったのかもしれないね。」と、その表情には苦境を乗り越えた自信が見え隠れしていました。その後、組合では道路緑化にも力を入れて出荷先を拡げてきましたが、公共事業も先細りの昨今、このまま甘んじているつもりは無いようです。実際に、現在ではインターネットを使って個人(家庭用)向けに直接販売を始めるなど、販路拡大に積極的です。また、桃山町は、一大消費地である阪神圏に近く、九州などに比べると日本の中間くらいに位置しているので、東京へもそこそこの運送費で出荷できるという利点があります。これら地の利を活かすことで更なる活路を見出そうと考えています。

ところで、植木苗はセリではなく、注文を受けてから出荷する「注文出荷」だそうです。農家さんが育てた植木苗はこの組合を通して消費地の卸へ出荷され、そこから最終消費者(造園業者など)に届きます。また、注文は、最終消費者もしくは、消費地の卸から直接組合に入ります。注文の内容は品種の指定や時間指定など実にさまざまで、それらの注文に細かく対応していくのは大変だそうです。あちこちの業者と取引している中で、現在では住友林業緑化(株)が主要な取引先とのことでした。

新しいことに挑戦しなければ産地として生き残れない！



植木苗栽培

さて、このような変遷を遂げてきた桃山町の植木組合ですが、組合や産地を維持するためにいろいろとお考えのようです。そこで今後の展望について聞いてみました。

先述のとおり、他の作物と比べてハイリスクハイリターンですが、その反面取り組みやすいという特徴を持つ植木栽培。その魅力を感じてか、若い人の参入が増加しています。とはいえ、農家さんの主体はまだまだ60~70歳代が大半です。このような状況で、組合では産地を維持するには、これからの若い生産者を育てるのが大事と考えています。参入してくる若い人は、生産

者の2代目・3代目や、新規の人(Uターンや、Iターン組)などとさまざまです。特に新規の人は、最初はいろいろと苦労が多いため、組合の青年部が土地の世話や技術指導をして頑張ってもらっているのだそうです。そのおかげで青年部(21歳~45歳)は、このと

ころずっと25名~30名を維持できているとのこと。この結束力の強さもあって、何年も続いて組合収益を出すことができているそうで、「これを是非とも維持したい」とお二人の話にも力が入ります。ここでは、若い人も巻き込んで、本気で日本一の産地になることを目指しています。また、植木苗に関わるということは、緑化、ひいては、地球環境問題に関わる仕事ということでもあるので、誇りを持って仕事をしたいと思っているとのこと。そうすることで、若い人たちにも魅力を持って働いてもらえるでしょうと、植木栽培の未来に期待しています。この仕事は若者でも出来ますか?の問いに「経営が考えられる人だったら大丈夫」とのことですから興味のある方がでしょうか?

また、植木苗を含めた緑化事業は、幅広い可能性を秘めた分野であるとお二人は考えています。例えば、壁面緑化や屋上緑化などいろいろな分野に関わって仕事ができるため、特色を出した経営ができるのも魅力なのだそうです。今後は、そういった観点から、基幹品目にプラスの形で特色を出せるものに取り組みで行きたいし、売り方によっては大型商品に化けるものがまだまだあると思うのでアイデアを出して行きたいと、今後の展望も意欲的です。「新しいことに挑戦していかなければ、産地としては生き残れません。今はまだ生き残る段階ですが、それは発展できる位置に居るとも言える。この業界は頑張りようによってはトップレベルの産地にもなれるのだから、がんばりたい。」と熱く語るお二人を見ていると、「まだまだこの産地は伸びるだろうな・・・」とつい思っていました。そんなことをぼんやり考えていたら時間が来てしまいました。

あとかき

インタビューを終えて建物の外に出ると、相変わらずどんどん農家さんが軽トラに植木を載せて運んできます。組合で作業をしている人も、軽トラを運転してくる農家さんも、よく見れば本当に「若者」ばかりです。日に焼けた若者が、活発にやりとりしている様子は、とても頼もしく、この組合の力強さの原因がなんとなく分かった気がしました。しばらく組合員の方とも話しをしたり、並んでいる植木のことを教えてもらったりしていましたが、陽が西に傾きかけた頃、桃山町植木組合を後にしました。お話を聞かせてくださった組合の皆さん、本当にありがとうございました。(佐伯・古津)



若い職員さんと一緒に撮影

桃山町植木組合のウェブサイトはこちら!

植木に興味のある方、庭で植えてみたい方、一度ご覧下さい!
お好みの植木が見つかるかも!?

<http://www.j-green.com/>

[目次へ戻る](#)

食の安全性について考える(5)

わが国の食品制度の種類と目的について

先日(8/1)の内閣改造では、2009年度に消費者省の創設をにらみ、消費者行政担当大臣に野田聖子氏が選出され就任しました。野田氏は党消費者問題調査会長として消費者庁創設に向け取り組んできた経緯があります。

時を同じく天洋食品の殺虫剤入り冷凍餃子が中国国内でも流通し、食べた人が重い中毒症状を起こしていたことが分かりました。この事実は中国政府から外務省に連絡がされていましたが、当の外務省は、五輪開催を控えた中国に気遣ったのか、公表を差し控えていました。それが問題となり、就任早々の大臣に記者団が詰めかけている模様がテレビで中継されていました。このように食の安全に対する信頼性の揺らぎはまだ収まっていません。

ところで、わが国の食品表示制度に関わる法律はどんなものがあるのでしょうか。列挙すると、食品衛生危害発生防止に関する厚生労働省所管の「食品衛生法」、食品品質の目安となる農林水産省所管の「農林物資の規格化および品質表示の適正化に関する法律(J A S 法)」、公正な競争確保を通じて消費者利益の保護を目的とする公正取引委員会所管の「不当景品類および不当表示防止法(略称：景品表示法)」があります。また、経済産業省所管の計量法および不正競争防止法などがあります。(下表参照)

このように、食品表示は対象に応じて複数の法律で規定され、それに絡む所轄官庁によって監督されています。このことから各省庁間で十分な連携がないまま表示制度が運用されたり、同じ表示項目であるのに異なる用語が使われたりするなど、結果的には消費者および事業者の双方にとって分かりにくいという批判の声が聞こえています。

(古津)



イラスト：加藤

食品表示の種類と目的

法律名(所管府省)	主な目的		対象品目・食品
J A S 法 (農林水産省)	J A S 規格	品質改善、生産合理化、取引の公正化	74 品目
	品質表示	消費者の商品選択に資するため	すべての飲食物品(義務)
	有機農産物・同加工食品格付け(特定 J A S 規格)		検査認証を受けた有機食品
食品衛生法 (厚生労働省)	食品衛生上の危害発生の防止		牛乳および容器包装された一定の加工食品
	アレルギー物質を含む食品の表示		7品目(義務)：18品目(推奨)(H18年現在)
栄養改善法 (厚生労働省)	健康を保つための栄養成分やエネルギーを表示(生活習慣病対策など)		栄養表示食品、特別用途食品
計量法 (公正取引委員会)	正しい重量を知るため		密閉された特定食品のうち一定量のもの(義務)
景品表示法 (公正取引委員会)	不当あるいは大げさな表示にだまされないため		特になし
不正競争防止法 (経済産業省)	原産地や品質を誤認させるような表示を禁止するため		特になし

参考文献 嘉田良平著 「食品の安全性を考える」 (財)放送大学教育振興会

[目次へ戻る](#)

住化アグログループ紹介

日本エコアグロ(株)

アグロ・イノベーション 2008

7月16日から3日間の日程で「アグロ・イノベーション 2008」が千葉の幕張メッセで開催され、住化アグログループの一員として、弊社もお手伝いをさせていただきました。

「農業のあらゆる要望に対応する住友化学グループ」というコンセプトのもと、山形でのカンパリトマトの栽培をモデルとして、土作りから始まり、栽培資材や病害虫防除の説明等、あるいはパソコンを使った栽培支援システムのプロモーションも含め、農産物の生産から流通までの行程を6つのセクションに分けて展示いたしました。

当社が担当した[2]のコーナーでは環境保全型農業の普及を念頭に、コア・プロダクトである「陸の恵み」を紹介。

インド産のニーム核種子100%油粕を施用することで作物に必要な栄養を優しく与え、害虫が発生しにくいIPM&ICM体系の実践を解説しました。



カンパリトマトを試食用で、来場者の皆様に提供する計画が準備の段階で浮上し(食味に自信はありましたが)はたしてお客様に喜んで頂けるか、農家さん共々ヤキモキの連続でした。おかげさまで、ご用意した5,400食は完食となり「美味しかったよ」のお言葉が何よりの励みとなっております。

皆様ご来場ありがとうございました。



[6]のコーナーでは[カンパリトマト出荷までの道のり]と題し、当社の山形・鈴木農園での取組みフローを簡単に紹介いたしました。

- ・土壌をカンパリトマト用にリファイン
- ・種から苗に仕立てる作業をサポート
- ・圃場整備 住化グループの技術を駆使
- ・ICM/IPM体系の導入 特別栽培を徹底
- ・農産物の品質管理 産地ブランドの確立



[目次へ戻る](#)

野菜の病害虫防除・お役立ち情報

キャベツ病害虫の適正防除で秀品率を高めよう！

各地域の生産地では、立地（気象）条件を巧みに利用して、キャベツの生育適温5～20℃にあった高冷地の夏どり栽培、暖地の冬～春どり栽培、中間地の春～夏どり栽培、秋～初冬どり栽培が行われており、更なる高位安定生産が求められています。そこで、キャベツの播種前から定植期までの病害虫の総合的防除技術について述べ、参考に供します。



イラスト：加藤

1. 良質苗の育成

- 1) 再利用トレイの洗浄：土壌伝染性病害の根こぶ病、萎凋病、萎黄病、苗立枯病などの菌類を水洗除去する。
- 2) 育苗圃、床土の消毒：育苗圃場、自家培土は必ず土壤消毒する。
- 3) 種子は無病種子を使用：苗立枯病の発生防止には、オーソサイド水和剤80（種子重量の0.2～0.4%）かベンレート水和剤20（種子重量の0.4～0.5%）のいずれかで種子粉衣する。また、アルタナリア菌による病害（黒すす病）の発生防止には、ロブラール水和剤（種子重量の0.5%）で種子粉衣する。
- 4) 育苗圃のアブラムシ類はダントツ剤、べと病はリドミルMZ水和剤などで防除する。

2. 定植圃場の準備

- 1) 本畑は、完熟堆肥や石灰を施用し、深耕による土作りが基本です。
- 2) 根こぶ病の発生圃場には、石灰を施用し土壌のpHを6.5以上に矯正する。また、フロンサイド粉剤の土壌混和、ガスタード微粒剤及びNCS（カーバム剤）の全面施用（全面被覆）によるパーティシリウム萎凋病との同時防除で発生被害を未然に防止する。
- 3) 降雨が停滞しやすい圃場や地下水位の高い圃場では、排水を良好にする。

3. 病害発生被害軽減技術（耕種的防除）への積極的な取り組み

- 1) 被害株や残渣は伝染源になるので圃場外に搬出し、焼却するか土中深く埋める。
- 2) 発生（病）圃場では連作を避け、根こぶ病ではアブラナ科以外の作物を4年、菌核病ではイネ科作物を3～4年、黒腐病及び軟腐病ではイネ科或いはマメ科作物を3～4年、萎黄病及び萎凋病ではユリ科或いはイネ科作物を4年程度、それぞれ輪作する。
- 3) 根こぶ病、黒腐病、萎黄病、萎凋病の発生圃場では抵抗性品種を栽培する。
- 4) 圃場の多湿条件は、根こぶ病、菌核病、軟腐病、株腐病の発病を助長するので、排水を良好にする。また、根こぶ病及び軟腐病の発生圃場では、高畝栽培を行い発生被害を軽減する。
- 5) べと病及び株腐病の発生被害を未然に防止するため、完熟堆肥を十分に施用し、生育中期以降に肥切れしないよう肥培管理に留意する。
- 6) 根こぶ病、軟腐病及び萎黄病の発生地域では、高温期の栽培を避ける。
- 7) トラクター等作業機に付着した土壌は洗浄除去し、土壌伝染性病害類の伝播を防止する。

（技術顧問：村上）

[目次へ戻る](#)

住友化学の液肥について(その5)

今回は、葉面散布専用液肥「スミカグリーン」と、水耕栽培専用液肥「ミネラップ」についてご紹介いたします。

1. スミカグリーン

多量要素および必須微量元素を全て含む葉面散布専用の液肥です。800～1200倍の希釈液を葉面散布することで、野菜・花き・果樹・茶の生育促進や樹勢の回復に効果があります。

2. ミネラップ

葉菜類や果菜類の水耕栽培(養液栽培)に適するように、多量要素、微量元素、pHをバランスよく調整した専用液肥です。

品名	成分(%)									荷姿(kg)
	窒素全量	アンモニア性窒素	硝酸性窒素	りん酸	加里	苦土	ほう素	マンガン	カルシウム	
スミカグリーン LF1号	4	-	1	2	2	1	0.1	0.5	2	6及び0.6
(銅 0.05%、亜鉛 0.05%、鉄 0.2%、モリブデン 0.1%)										
スミカグリーン LF2号	1.5	-	1.3	3	4	1	0.1	0.5	2	6及び0.6
(銅 0.05%、亜鉛 0.05%、鉄 0.2%、モリブデン 0.1%)										
ミネラップ A液	7	-	7	0	3	3.5	0.12	0.1	9.5	25
ミネラップ B液	1	1		3	7					20
(鉄 0.1%、硫黄 1.2%)										

お問い合わせは住友肥料販売店までお願いいたします。

肥料用語解説(その8)

<液肥の代表的な使用方法>

- ・灌水施肥・・・液肥を水に希釈し、灌水チューブを通して土壌中へ灌水する方法。局所的に灌水する点滴方式や、広範囲に灌水する散水方式がある。灌水を兼ねているため、濃度障害が出ないように、灌水を多くする場合は薄めに、少なくする場合は濃い目に希釈する。
- ・養液栽培・・・土壌を用いず、液肥を溶かした水耕液中で栽培する方法。培養液の濃度管理が可能で、排水を抑えた環境保全型栽培として、トマト、イチゴ、レタス等で用いられている。
- ・葉面散布・・・栄養分が根だけでなく葉からも吸収されることを利用した施肥方法。土壌の性状によって根から肥料成分が吸収されにくい場合や、根に障害が出た場合、葉面積の大きい作物等に効果がある。ただし、根からの吸収が第一義であり、葉面散布できる量には制限がある。

[目次へ戻る](#)

今月のお奨め農薬

かんきつ貯蔵病害の防除にベンレート水和剤

かんきつ貯蔵病害として収穫果実を腐らせる病気にはいろいろありますが、3大病害といわれるのが、緑かび病、青かび病、軸腐病です。

・**緑かび病の病徴**：貯蔵の初期から全期間にわたって発生します。立木の早生温州ミカンでは、台風や害虫等で被害を受けた時は戸外でも著しく発生します。緑かび病菌は土壤中で越冬し、秋頃から孢子が空中に飛散し、果実表面に付着します。



緑かび病（左）、青かび病

その後、収穫や運搬で生じた傷から侵入し、貯蔵庫内に持ち込まれます。かんきつ園で収穫前に本病が発病した果実がでると、園内全体に孢子の濃度が高まり、これが貯蔵庫に持ち込まれて腐敗の原因になります。

・**青かび病の病徴**：緑かび病とよく似ていますが、以下の点が異なります。

- 1) 緑かび病の病斑は不整形であるが、青かび病では正円形である。
- 2) 緑かび病は全貯蔵期間を通じて発生するが、青かび病は貯蔵後半に発病する。
- 3) 緑かび病は早生温州では立木の果実にも発生するが、青かび病は発生することはまれである。

・**軸腐病の病徴**：貯蔵初期には果梗の部分を中心として汚褐色になり、段々広がっていきますが、表面にかび状のものは見られません。貯蔵後半になり、気温が上昇すると病斑の表面に汚白色の斑点が出てきます。軸腐病の病原菌は黒点病と同じ病原菌で、この病原菌が葉、枝、果実に侵入すると黒点病になります。ところが、果梗部に侵入すると外観上は全く異常がありませんので、そのまま採取、貯蔵され、貯蔵中の発病原因となります。

さらに、この3病害に加えて、炭疽病、黒斑病も重要な貯蔵病害です。炭疽病は貯蔵中の果実では果実表面に白いかびを生じ、やがて粘質の鮭肉色の孢子塊で覆われます。炭疽病は外見上全く健全な果実、葉、枝にも棲息しています。通常の状態ではかんきつ自身の抵抗力で発病しませんが、傷、日焼け、貯蔵中の消耗などで抵抗力が低下したときに発病します。また、黒斑病は他の病害とは異なり果実表面にかびが出てくることはありません。果実を割ると、果皮や袋も黒くなり、小さい黒点がみられます。

これらの貯蔵病害に対しては以下の優れた特長を持つ、ベンレート水和剤をお奨めします。

適用病害のスペクトラムが広く、緑かび病、青かび病、軸腐病、炭疽病、黒斑病に効果があります。

温州みかんには収穫前日まで使用できます。

優れた耐雨性があり、天候の変動にも安心して処理できます。

優れた残効性があり、長期貯蔵でも効果が長続きします。

(山脇)

[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

はくさいの軟腐病の防除は大変です！

Q . はくさいの軟腐病が発生して困っています。バリダシン液剤5、ボルドー、スターナ水和剤等色々散布しましたが、効きません。ローテーション等、有効な使い方を教えてください。また軟腐病の発生し易い条件や、防除のポイントも併せてお願いします。

A .

< 当面の対応は？ >

マテリーナ水和剤かストレプトマイシン剤を散布して、病勢の進行を止めて下さい。その後、有機銅剤で予防して下さい。

< 軟腐病とは？ >

「はくさい」をはじめ、キャベツ、だいこん、たまねぎ、ばれいしょ、こんにゃく、ブロッコリーなどの軟腐病も同じ病原菌によるものです。土壤中に生存していて、降雨などで土壌とともにね上がって、下葉の葉柄部の傷口や、キスジノミハムシなどの害虫の食害痕から侵入します。



はくさいの軟腐病

< 発生し易い条件は？ >

秋期温暖な気候で、軟弱な育ち方をしたものに発生し易い傾向があります。特に台風などの風雨によって、作物が傷ついた場合には多発し易くなります。従って、台風や強い降雨、風で作物が傷んだと想定される場合には、晴天になり次第なるべく早く薬剤を散布して発病を予防して下さい。

< 防除のポイントは？ >

軟腐病をはじめ野菜類の細菌病に対しては、一般的に多発条件下では薬剤による防除効果が劣る例が見られます。従って、発病し易い気候や栽培条件の時は、早めに予防散布を心掛けて下さい。

定植時の粒剤処理、予防剤の早めの散布、発病後の治療剤の散布をうまく組み合わせて防除して下さい。

< はくさい軟腐病の防除剤は？ >

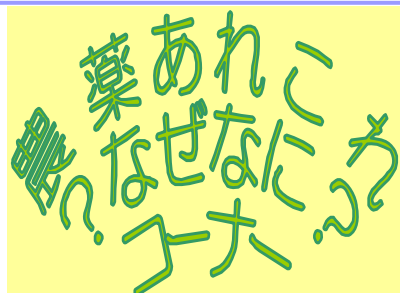
は種または定植時散布：プロベナゾール粒剤

予防的散布：スターナ水和剤、ナレート水和剤、ボルドー（水和剤）

治療的散布：バリダシン液剤5、マテリーナ水和剤、ストレプトマイシン剤

（小川）

[目次へ戻る](#)



殺虫剤って、いつ撒けばいいの？

ご質問

家庭菜園でナスや枝豆などの野菜を作っていますが、最近、葉っぱが何かに食べられるようになりました。ところが、昼間に探しても、虫は見つかりません。殺虫剤を使おうと思いますが、虫がいない時にかけても効くかどうか心配ですし、虫がいないのに薬を使うのも何となくイヤです。どうすればいいのでしょうか？

お答え

葉を食べる害虫の中には、昼間は土の中に隠れ、夜中に出てきて作物を食い荒らすものがあります。代表的なものに、ヨトウガ類の幼虫がいます。ごく小さいうちは常に葉にいますが、ある程度育つと、昼間は土の中に隠れるようになります。昼間に探しても見つかりませんが、「もうどこかに行ってしまったのかな？」と思って何もしないと、害虫がどんどん育って、被害が大きくなります。ヨトウガ類の幼虫の食欲は旺盛で、ひどい場合には作物を一晩で丸坊主にしてしまうこともあります。ですから、虫が居なくても、殺虫剤の散布は必要です。

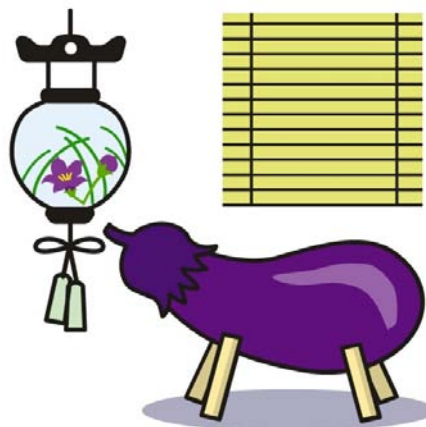
では、虫が居ない時に殺虫剤を使っても、ちゃんと効くのでしょうか。結論から言えば、大丈夫です。どうして効くのかということ、簡単に説明します。

害虫に直接殺虫剤をかけて駆除する場合、重要になるのは「接触毒性」です。虫の体の表面に付いた殺虫剤が体の中に吸収され、殺虫効果を発揮します。

一方で、殺虫剤の多くは、「食毒性」と呼ばれる働きを持っています。作物と一緒に食べられることで害虫の体内に取り込まれ、殺虫活性を発揮します。その場にはいない虫を退治するには、この働きが重要になります。つまり、昼間に殺虫剤を散布して作物を保護しておく、夜になって出てきた虫は、殺虫剤付きの葉を食べることで死んでしまうわけです。

具体的な農薬については、使いたい作物に適用があり、対象害虫に「ヨトウムシ」や「ハスモンヨトウ」などが指定されているものをご使用ください。

(佐伯・南)



[目次へ戻る](#)

病害虫発生情報

7月中旬以降に発令された病害虫注意報・特殊報をお知らせします。

注意報発令

(7/10)：岩手県／りんご／ハダニ類

当社登録薬剤：粘着くん水和剤、〃液剤、オサダンフロアブル、〃水和剤25、
ビルク水和剤、ロディー水和剤

(7/11)：北海道／小豆／マメアブラムシ

当社登録薬剤：アグロスリン乳剤、アディオソ乳剤、スミチオン乳剤、
マラソン乳剤、〃粉剤3、ゲットアウトWDG、ダントツ水溶剤

(7/11)：鳥取県／果樹全般／果樹カメムシ類

当社登録薬剤：(なし、ももに適用のある薬剤)

アグロスリン水和剤、アディオソフロアブル、〃乳剤、
サイアノックス水和剤、スミチオン乳剤、〃水和剤40、
オサダンフロアブル、〃水和剤25、ロディー水和剤、
パーマチオン水和剤、ダントツ水溶剤、マラソン乳剤

(7/15)：徳島県、(7/16)：石川県、(7/17)：岩手県、(7/18)：山形県、(7/23)：鳥取県、
(7/25)：京都府、(7/29)：石川県、(7/30)：富山県、(7/30)：島根県、(7/31)：青森県、
(7/31)：福岡県／水稲／斑点米カメムシ類

当社登録薬剤：ダントツ水溶剤、〃粒剤、〃粉剤DL、〃H粉剤DL、〃フロアブル、
スミチオン乳剤、〃粉剤2DL、〃粉剤3DL、
スミバツサ乳剤75、〃粉剤20DL、〃粉剤50DL、
ベストガード粒剤、〃粉剤DL、MR・ジョーカーEW、
パダントレボン粉剤DL

(7/15)：長崎県／ぶどう／べと病

(7/18)：福島県／なし／黒星病

当社登録薬剤：ベンレート水和剤、アンビルフロアブル、
ダコニール1000

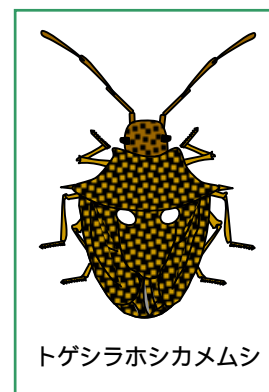
(7/28)：香川県／モモ、ナシ、カキ、キウイフルーツ、ブドウ／果樹カメムシ類

当社登録薬剤：上記(なし、ももに適用のある薬剤)参照

(7/28)：北海道／りんご／モモシンクイガ

当社登録薬剤：アグロスリン水和剤、スミチオン乳剤、〃水和剤40、
ダイアジノン水和剤34、ビルク水和剤

(7/29)：奈良県／チャ／ミカントゲコナジラミ(第2世代幼虫)



(7/30) : 山形県 / いね / 穂いもち

当社登録薬剤 : コラトップリンバー粒剤、ビームゾル、
ビーム粉剤DL、デラウスフロアブル、
ビームバリダゾル、〃粉剤DL、
ブラシンバリダフロアブル、〃粉剤DL、
ブラシフロアブル、〃水和剤、〃粉剤DL

(7/30) : 新潟県 / なし / ハダニ類

当社登録薬剤 : オサダンフロアブル、〃水和剤25、
ビルク水和剤、ロディー水和剤

(7/31) : 岩手県 / リンドウ / アザミウマ類

(7/31) : 岩手県 / ねぎ / ネギアザミウマ

当社登録薬剤 : ダントツ水溶剤、〃粒剤、プレオフロアブル

(7/31) : 青森県 / 露地ねぎ / ネギアザミウマ

当社登録薬剤 : ダントツ水溶剤、〃粒剤、プレオフロアブル



いもち病の病斑

特殊報発令

(7/10) : 福井県 / トマト / トマト黄化葉巻病 (タバココナジラミが媒介)

当社登録薬剤 (タバココナジラミ) : スミロディー乳剤、ダントツ水溶剤、〃粒剤、
粘着くん液剤、ベストガード水溶剤、〃粒剤

(7/22) : 長野県 / ブルーベリー / ブルーベリーバルデンシア葉枯病

(7/29) : 長野県 / スターチス / 病原ウイルス : GALV

(7/30) : 新潟県 / すいか / えそ斑点病

(7/30) : 新潟県 / 西洋なし / 褐色斑点病

(7/30) : 佐賀県 / 水稲、大豆、野菜類、果樹類 / ミナミアオカメムシ

当社登録薬剤 : ダントツH粉剤DL (適用 : 水稲、大豆)



トマト黄化葉巻病

(手塚・山脇)

[目次へ戻る](#)

最近の「お・・美味しい!!」

夏の定番「七変化」!



弊社相談室から佐伯がお送りします
最近の「お・・美味しい!!」
女性の目・主婦の目・はたまた酒呑み??の目(笑)で、
毎月「これぞ!!」というものを紹介します。
どうぞお楽しみに♪♪♪

も～毎日毎日暑いですね!! 暑いからって、そうめんばかり食べていませんか?
「はい! 私は食べています(笑)」特に休日のお昼に集中します。ただでさえ暑いのに、
厨房で火をかけるなんてまさに「灼熱地獄」の罰ゲームのよう。「何か私、悪い事でも
した?!」と思わずにはいられません、そんな日の救世主をご存知! 夏の定番「そ
うめん」ですね。わずかな時間で茹で上がるので、手軽で便利。最初のちょっとだけ
ガマンすれば、ツルツルッと美味しい食事ができあがります。

刻みネギと、刻みしょうが、これをめんつゆでいただく「超
定番」も美味ですが、そうめんは炒めてよし、和えてよしの万
能選手。たまには、他の方法で食べてみましょう。ということ



ネバネバパワーで元気回復!
(納豆嫌いの皆さん、すみません)

で、今回は、夏向きの「冷
やし納豆そうめん」を作
ってみました。納豆は、

あらかじめ卵を入れ「まぜまぜ」しておきます。
そして青ネギも刻んでおきます。鍋に火をかけ、
水がグラグラ来たらそうめんを投入。1分ほどでザ
ルに上げて、水洗いしてぬめりを取り、氷を投げ
込みます。後は盛り付けだけです。今回は、オク
ラ(あらかじめ茹でておいたもの)と、夏らしく梅干をトッピング。めんつゆを直接かけ
て味を整えれば、はい! できあがり!



卵と絡まってふわふわの
納豆さんたち。



そうめんは麺が細いのでこのような「和える系」は、麺が具に絡みやすく驚くほど美
味しくなります。今回の納豆そうめんも納豆とオクラのネバネバも相まって、絡む絡む。
食欲の無い時でも食べやすく、なんといっても美味しい! オススメです。この他にも、
以前作って美味しかったのが、「トマトと青しその冷製そうめん」、和える系ではないけ
れど「そうめんのカレービーフン風」など
本当にさまざま・アイデアは無限大、ま
さに「そうめん七変化」です(笑)。

毎日が「灼熱地獄」の料理担当の皆さん。
まだまだ地獄は続きますが、うま～く手
を抜いて、暑さに負けないようお互いにかん
ぱりましょう!(佐伯)



おまけ：今回の素材
本場の水戸納豆と水戸の梅干を使用。
(茨城県 友部サービスエリアにて購入)

[目次へ戻る](#)

コラム・そば談義 44

朝から茹だるように暑いと、自宅でそばを打つ気にはとてもなれない。

こんな時は、定期的を開いていただく「江戸ソバリエそば打ち会」に通うのが一番だ。理由は、参加すなわち強制的にそばを打たなければならないからだ。腕はたいしたことないのだが、その腕も打たなければ最悪になる。この会のお陰で辛うじて最悪になるのだけは免れている。また、会に参加すればそば仲間と和気藹々楽しいひと時を過ごせるのも魅力だ。お互いの蕎麦を食べ比べ、調理したそば前と美味しい酒を頂くことが出来るのである。それは至福の蕎麦屋ではないが、楽しい公民館の料理教室でのひと時である。

さて、先日は蕎麦打ち名人の寺西恭子(鶏の会会長)さんを招いて本会が開催された。さすがに名人だけあって、全ての工程を淀みなく打ち上げる。また、質問にも打ちながら気さくに答えて頂く。その時の問答を記すと「最初の水回しは60~70%の加水が良いですよ」「2回目の加水は大きな塊をつくらないようにしてください」「手首は柔らかくして捏ね鉢全体を使い、遊んでいるそば粉がないようにしてください」「延し・捏ねは腕に力を入れるのではなく体全体を使ってください」等々。また、冷蔵庫に長く置いたそば粉を使用すると、どうしても麺体に細かいひび入りうまく打てずに悩んでいた。そのことについて率直に尋ねると、「古くなると蛋白質が変質するので水回しの時、熱湯を使ってみてください」とのこと。

その後、参加者全員がそばを打ち、名人が一人ひとりを見て回る。そして、各人にワンポイントアドバイスをするのである。私は今回参加し、今までの悩みがかなり解消出来たことに感謝する。そして、皆で料理を頂く時、私が打ったそばは「腰があって美味しい!」と仲間の評。お世辞が半分と思いつつも褒められると嬉しいものである。最近はこちらかというように食べるほうに専念していたが、これからは打つほうにも頑張ってみようかと少しやる気が湧いてきた。

さて、夏本番である。深川八幡祭りが間もなく開催する。その準備のためか会社周辺にもハッピー姿の同年代をよく見かけるようになった。何だかハッピーを着たおっちゃんの顔つきが凛々しく見えるのである。馬子にも衣装ではないが、私も心機一転蕎麦打ちのユニホームでも揃えようかと密かに思っている・・・ (古津)

編集後記

8月5日農水省によると、07年度の食料自給率が供給熱量ベースで前年度から1ポイント上昇し40%になったと発表があった。

上昇は13年ぶり。好天候で北海道中心に小麦が豊作になったのが大きな要因だ。それとともに世界的な穀物価格高騰を背景に米の消費量が拡大したことも寄与した。因みに、米の年間消費量は国民一人当たり0.4kg増えて、61.4kgになった。

今年も暑い日が続いているが、この調子で昨年同様に豊作を願わずにはいられない。そして、徐々にでもよいが、国が目指す50%の需給率に近づいて欲しいものである。



カット 加藤

[目次へ戻る](#)